

第六十七回帝國議會
衆議院

朝鮮事業公債法中改正法律案委員會會議錄(速記)第九回

會議

昭和十年三月二十三日(土曜日)午後二時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松山常次郎君

理事小林 絹治君 理事豊田 豊吉君

綾部健太郎君 實岡半之助君

益谷 秀次君 木槍三四郎君

栗原彦三郎君

出席政府委員左ノ如シ

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君

朝鮮總督府財務局長 林 繁蔵君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

南朝鮮鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

○松山委員長 前會ニ續キマシテ會議ヲ開

キマス、質問ヲ許シマス——ソレデハ御質問ノ方ガナケレバ私此席ヨリ一言質問致シタイト思ヒマス、ソレハ此問題ニ直接關係ハナイ事デアリマシテ、豫算委員會ニ於テ聽クベキ事デアッタノデスガ、其時ニ質問ガ漏レテ居リマシタノデ、此機會ニ質問ヲシタイト云フ意見ガアリマスノデ、ソレヲ私

ハ今伺フノデアリマス、嘗テ朝鮮ニ於テ治安ガ非常ニ困難ナ状態ニ陥ツタ時ニ、警務費ト云フモノヲ相當ニ増額致シタ筈デアリマス、滿洲事變以來、朝鮮ノ治安ト云フモノガ非常ニ緩和セラレテ、好都合ニ運ンデ來テ居ル筈デアリマス、殊ニ滿洲國トノ國境警備ナドニ於テ、餘程樂ニナッテ居ル筈デアリマス、隨テソレガ爲ニ使フ經費ト云フモノガ、相當輕減セラルベキ筈アル、其後ニ於ケル情勢ハ如何ニナッテ居リマスカ、朝鮮總督府當局ノ御意嚮ヲ承リタイ、斯ウ云フ質問デアリマス、ドウカ御用意ガアリマスナラバ御話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○林政府委員 只今ノ御尋ノ鮮内ノ治安ノ

狀況ニ付キマシテハ、大體御尋ノヤウナ情勢ニ相成ッテ居リマス、滿洲事變勃發以來、概シテ鮮内ニ於キマシテハ良好ナ影響ヲ受ケテ居ルト考ヘルノデアリマスガ、御承知ノ通りノ朝鮮ノ事情デアリマシテ、此現在ノ目前ノ狀態ガ、果シテ永久ニ續クベキモノデアアルカドウカト云フコトハ、是ハ餘程考ヘナケレバナラスノデアリマシテ、今後モ相當警戒ヲ續ケテ行カナケレバナラスノ

デハナイカト考ヘテ居ル次第デアリマス、殊ニ滿洲事變勃發以來、鮮内各方面ノ治安ニモ、相當手ヲ抜クコトノ出來ナイヤウナ事件ガ、共產黨方面等ノ事件デ起ッテ居リマシタノデアリマスガ、國境方面ガ一層騷擾ヲ極メマシタノデ、南鮮方面ノ警察署ヨリ多少ノ人線ヲ致シマシテ、國境ノ警備ニ當ラシテ居ルヤウナ狀態デアリマシタガ、ソレデモ尙且ツ不安ヲ感ジマシテ、滿洲事變勃發以來、特ニ國境方面ノ警備ノ爲ニ特別ノ經費ノ御承認ヲ經テ現在ニ至ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、併ナガラ此滿洲事件ニ關聯致シマシテ、國境警備ノ爲ニ増加致シマシタ經費ハ、滿洲國內ニ於ケル滿洲國竝ニ帝國軍隊ノ治安維持ノ狀態ニ鑑ミマシテ、年々多少ヅ、之ヲ減少シテ參ッテ居ルノデアリマス、當初約六十萬圓程度ノ滿洲事變ニ關聯シマシタ國境警備費ヲ増加致シマシタノヲ、昭和九年ニハ約一割ヲ減額致シマシタ、而シテ明年度ニ於キマシテハ更ニ其一割ヲ減額シテ、巡查ノ減員ヲ實行致シタイト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、現在ノ情勢カラ見マスト云フト、滿

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

南朝鮮鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

洲ヨリ鮮内ニ侵入シテ參リマス匪賊ノ人數ハ、尙ホ相當ノ數ニ達シテ居リマシテ、從來ヨリモ多少ハ宜イカトハ考ヘマスケレドモ、此間ノ一月以來モ大規模ナ團體ガ鮮内ニ侵入シテ參ッタヤウナ狀態デアリマシテ、之ヲ全然直チニ無クスルト云フコトハ、非常ニ困難デアラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ滿洲ニ於ケル治安ノ恢復サレマスル狀態ニ伴ヒマシテ、是等ノ特別ナ支出モ漸次無クシテ行キタイト云フ考ハ持ッテ參ッテ居ルノデアリマス

○松山委員長 是デ質問ノ通告者ハ無ク

ナツタ譯デアリマスガ、他ニ質問ハアリマセヌカ

○小林委員 本案ニ付キマシテハ今日マデ

ノ質問應答ニ依リマシテ十分デアルト存ジマスカラ、贊否ノ討論ヲ用ヒズシテ直チニ採否ヲ決セラレンコトヲ望ミマス

○松山委員長 ソレデハ質問ハ是デ終局致

シマス、只今小林君カラ動議ガアリマシタ如ク、討論ヲ用ヒズシテ採決スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○松山委員長 然ラバ討論ヲ用ヒズシテ探
決スルコトニ致シマス、原案通りニ決シテ
御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○松山委員長 ソレデハ左様決定致シマシ
タ、ドウモ色々有難ウゴザイマシタ、是ニ
テ散會致シマス

午後二時三十分散會